

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 537

事務事業名	新「大村市立図書館」準備事業
-------	----------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	教育委員会		
課名	社会教育課・図書館		
課長名	鈴木 章子	内線	52-2457
担当者名	西 義博	内線	52-2457

基本目標		人を育むまち
政策	010305	文化の振興と生涯学習の充実
施策		図書館の充実と整備
関連施策		

会計	一般会計	
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費
事業コード	060000	

事業類型	4	ソフト事業(任意)
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	市立図書館		
意図 対象をどのような状態にしたいか	新図書館開館までの間の利便性を最低限確保するとともに、資料等を整備する。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	新図書館開館に向けて、資料等の整備を行う。現図書館閉館から新図書館開館までの間、資料等の保管場所と事務所の移転先を確保する。		
事業期間	平成 28 年度 ~ 平成 30 年度	実施方法	直営
根拠法令、要綱等			
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 新図書館用図書資料整備費	計画値				22,624	
		実績値					
	②	達成度	%				
		計画値					
成果指標	① 新図書館用図書資料購入冊数	計画値				14,140	
		実績値					
	②	達成度	%				
		計画値					
	②	実績値					
		達成度	%				

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	0	0	0	24,449	12,570	12,570	0	0
国庫支出金								
県支出金								
地方債								
その他								
一般財源				24,449	12,570	12,570		
② 人件費(千円)	0	0	0	0	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)								
時間外勤務(時間)								
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	0	0	0	24,449				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組をしましたか(昨年度の【ACTION】の改善・改革の進捗等)	新図書館開館に向けて、資料の整備を行うと共に、現図書館閉館に伴う資料保管場所や事務所の移転先の検討を進めた。
事業が抱える問題・課題等	移転準備を円滑に進める必要がある。

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	現図書館閉館から新図書館開館までの間、資料を整備・保管する必要がある。						
妥当性	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	公の施設の運営に関することであり、市が実施する必要がある。						
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
有効性	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
効率性	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入しておりません。

【ACTION(改善・改革)】

<input checked="" type="checkbox"/> 今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状維持	
--	-------------------------------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような取組をするか(課題や問題点等に対する取組など)	資料整備を行いながら、移転準備が円滑に進むように取り組む。
効果 事業の改善・改革によって期待される効果は何か	

1次評価	今後の方向性	担当者意見のとおり		2次評価	対象外	今後の方向性	
	終期設定				終期設定		
	意見等				内容		

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。